

we design your home and life style. impression for life, to you.



## 木と鉄が家になるまで

まっさらな土地に家が建つ。それは、職人の技が集まって、少しずつ積み重なっていくことである。多くの職人の舞台は、建築現場だ。しかし、現場から遠く離れた工場で、腕を鳴らす男たちがいる。木を削り、鉄を鍛える。そのパーツが、あるべき場所に納まったとき、現場は一つの家になる。

たち



縁の下の

### 建具 中川 達也 【職人歴 25年】

建具とは、扉や襖(ふすま)、窓などをいう。中川は、日本家屋に使われる細工の凝った欄間や雪見障子を手掛けてきた。時代の流れのなか、その腕は、輸入住宅という新たな舞台を引き寄せる。「函館では、木製のドアを手づくりできるのがうちしかないから依頼がくる」と謙遜するが、確かな技術を見込まれたことだ。品種ごとの木の性質や木材の癖を見極め、ふさわしいものを選び、削り、寸分の狂いなく組む。和洋の違いはない。ただ、アール型やダイヤ型の障子には苦戦した。しかし、完成させられなかったことは一度もない。木材の調子を見ながら、黙々と手を動かす、どんな依頼も形にするのだ。

木の癖を見て、  
ふさわしいものを選ぶ



工場の床に描かれた原寸の図面

### 鉄工 倉 裕輝 【職人歴 18年】

インダストリアルを好む人たちに愛される、スチールの階段。倉は、デザインと加工を一手に引き受けている。家に合わせて設計するので、同じものではなく、常に新しいことに挑戦できるのが楽しい。依頼主の期待を超えたものをつくりたいとの思いが、モチベーションになる。倉は言う、「デザインするために最初に現場を見に行く」。まず実体を把握するのが彼の信条だ。図面は、CADを使わず、工場の床に原寸で描く。完成度に違いが出るからだ。うれしいのは、うまく仮組みできたとき。図面が正しく、そのとおりに仕上げられたというわけだから。巨大な鉄の階段をスムーズに設置できるように、想定できることは工場ですべてやりつけて、現場に臨む。

現場に行つてから、  
デザインを考える



機械で削る「ほぞ」と「ほぞ穴」を組み立てて、建具は完成する

### 古材 仲山 貴樹 【職人歴 17年】



日本では良しとされない木の節も味と捉える

”内装のリレー”を  
している

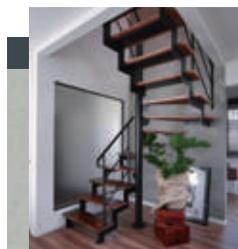
ビマスオリジナルブランドb.i.v HOMESの特徴の一つ、古材の壁。それは、神奈川県茅ヶ崎市の工場からやってくる。仲山の仕事は、アメリカで買い付けた板材を壁や床に使えるように加工すること。大量生産はしない。顧客の要望に合わせて、少量を丁寧に作る。得意なのは、シャビー加工。使い込んだアンティークの風合いを出すため、木肌のがざがさや染みを敢えて残す。それが個性的な表面となるのだ。仲山は、「クライアント、デザイナー、自分、現場へとアイデアをリレーしながら、一つのものが完成する」と考えている。だから、たいせつなのは、オーダーの意図やデザイナーのイメージをくみ取ること。目指すゴールを共有しながら、自分のポジションで最高のパフォーマンスを発揮する。常に感性を磨きながら、遠く離れた現場を想像し、自分の頭で考える。新しいアイデアは、そこからしか生まれぬ。



ココに魅せられて b.i.v ビマス

#### 木のドア

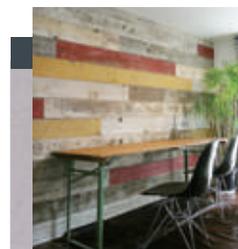
中川さんは、ニュアンスを伝えるだけで形してくれるのがすごい。世界に一つのオリジナルドアをつくりたいから、お任せしています。



ココに魅せられて b.i.v ビマス

#### スチールの階段

家は階段が命！特にb.i.v HOMESではスチール階段が譲れません。倉さんは、家ごとに最もフィットする階段をつくってくれるんです。



ココに魅せられて b.i.v ビマス

#### 古材の壁

家の印象を決める壁。面積が広いからこそ、こだわりたいところです。仲山さんだけがしてくれる古材の壁は、部屋に華を添えてくれます。



my sweet house

owner's interview

# 笑顔の絶えない 夫婦の暮らす、 坪庭のような 中庭のある家。

vol.7  
owner  
Kさま

## 広々とした土間と、 隠れ家みたいな中庭。

昨年10月末に引っ越し、はじめての冬を迎えたKさま。そこは、夫婦ふたりの弾ける笑顔と明るい笑い声のある、あたたかな空間です。「好きなのは中庭。家に囲まれて隠れ家っぽくなっているのが良くて」と奥さま。坪庭を思わせる中庭を最初に見たのは、たまたま目にした写真の中でした。その家をつくったのがピアスだと知り、家を建てる予定はなかったものの会社を訪ねます。和やかな雰囲気の中で話を聞くうちに、「家づくりって楽しそう!」と感じ、とんとん拍子に家を買うことに。ちょうど一年前の春先のことでした。



## スピーカーの贈りもの、 シアタールームの誕生。

離れのリビングに入ると、まず古材の壁に目を奪われます。そこに大きなテレビとスピーカーがあり、土間にオーディオセットが設えられています。「このスピーカーを譲っていただくことになり、もともと映画が好きなのもあって、リビングをシアタールームにすると決めました」と、説明してくれるご主人。「青島社長が提案してくれた、古材の壁と高い天井が気に入っていたので、それを諦めなくていいのなら、プロジェクターを付けようと思ったんです」。まもなく、スクリーンが設置され、Kさま邸の“映画館”は完成します。

## 幻のバーカウンターを わが家のキッチンに。

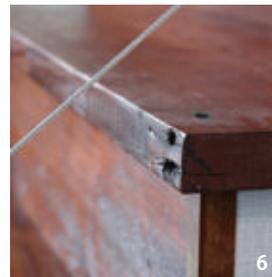
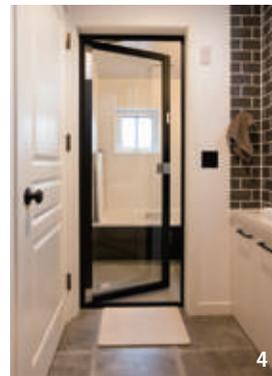
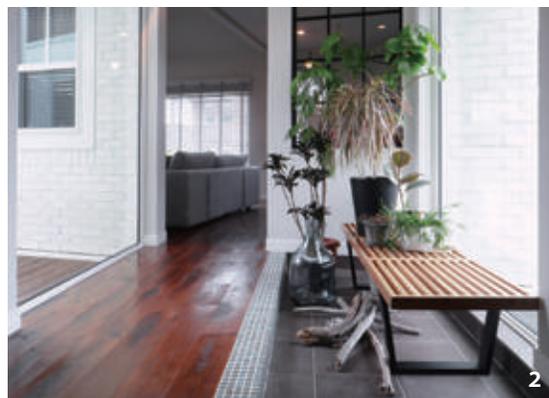
Kさまご夫婦は札幌市の出身。仕事の関係で函館に来る前、マンションの購入を考えたことがあったそうです。その共用スペースには、バーカウンターがあり、ビリヤードやダーツが楽しめるようになっていました。「素敵な空間だった」と口をそろえるおふたりは、その幻となったバーカウンターを新居につくることにします。そうしてできたのがキッチン。お気に入りのハイスツールに合わせた造りになっています。「いずれはワインセラーを置いて、バーのようにしたいですね」と、ご主人はこれからの夢を語ってくれました。

## 一番はじめに決まった、 こだわりのバスルーム。

洗面所とバスルームを隔てるのは、大きなガラスの扉。映画に出てくるようなバスルームをオープンハウスで見て、憧れたというご主人。「打ち合わせが始まって最初に決めたのは、お風呂まわりでした」と言うものの、ドアのゴムパッキン問題はやや難航しました。「防水用のゴムパッキンはすぐカビるのが嫌で、付いていないドアがほしくて。いろいろ検討した結果、最終的には黒いパッキンのものに落ち着きました。小さいけれど大きなこだわりに、ピアスはしっかり付き合ってくれました」。そうして完成した自慢のバスルームです。



カタログを見ながら悩むKさま夫婦。出来上がりを想像したり、事例を見たりと、コーディネートは悩ましく楽しい時間でした



1.シアタールームにもなるリビング。壁の色はグレーがかった白、床の色も濃いめなので、一般的なルontoシリーズよりもシックな印象 2.玄関の土間。左手の窓の向こうに中庭がある 3.愛用のハイスツールに合わせて設計されたカウンターキッチン 4.黒でコーディネートされた洗面所。大きなガラスドアの向こうがバスルーム 5.キッチンの個性的な照明。室内の灯りは、冷たい感じのする白色系の蛍光灯は使わず、暖色系でそろえた 6.階段ステップ。この木材のような濃いめの茶色、黒色、グレーっぽい白色をメインに使って家全体をまとめている

今回のsweet houseは <インターデコハウス>

## INTER DÉCO HAUS

インターデコハウスのLuonto(ルonto)シリーズは、北欧の暮らしから知恵とヒントをもらった家。白を基調とした室内は、太陽の光が降り注ぎ、夜には照明があたたかく包みます。自然と共に自然体で暮らすことに豊かさを感じる方に好まれてい



ハコダテノ建テモノ

hakodate architecture spot

函館の風景に溶け込む、  
市民の生活を守る拠点。

函館の風景をつくっている建築物をマニアックに調査する！  
今回は「函館市本庁舎」、お話しは函館市総務部総務課の庶務係長・伍樓和人さんです。

印象的な外観ですが、設計者やテーマを教えてください。

設計は、6社の指名設計競技の結果、株式会社日建設計に決まりました。函館を象徴するようなものをモチーフにしたという記録はありませんが、「古い歴史と豊かな文化的伝統と、周辺環境に調和する外観の構成」がテーマであると記された資料が残っています。完成したのは1982年。このデザインが当時流行していたものなのかどうかは、調べてもはっきりしませんでした。同時期に竣工した大阪市庁舎や船橋市庁舎と似ています。周辺環境に調和するというか、庁舎そのものが有名な景色の一部になっています。そう、函館といえばの夜景。節電に配慮した結果、函館山から見える正面だけなのですが、夜間にライトアップして、夜景を盛り上げています。



庁舎内では、やはり吹き抜けホールが目を引きますね。

正面玄関に入って、半円形のエレベーターホールを抜けると、1階から4階までの吹き抜けになっていますから、たしかにインパクトがありますね。「市民ホール」という名称が付いていますが、設計要旨にも記載があります。「市民ホールを中心とする豊かな空間の確保と事務室その他各室の機能的な配置計画とする」。ぐるりと見上げていただくと、このホールを中心にして、市民生活を支える各部署の執務室が配されているのがわかります。季節に合わせてクリスマスツリーを置いたり、通年でパネル展などを行っていますので、立ち寄ったときにお楽しみください。



1. 4階から見渡した市民ホール。正面の丸みを帯びた部分がエレベーターホール 2. 本庁舎の正面 3. 壁面に使用されているのは、珧器(せっき)質タイル。ガラスとの組み合わせで、印象的な外観になっている 4 & 5. 本会議を控えた、函館市議会の議場。布製の壁や天井の格子は趣がある

函館市本庁舎

鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地下1階・地上8階・塔屋3階。1922年、市制施行に伴い、函館市豊川町に本庁舎が置かれた。1934年の函館大火での焼失による移転を経て、1945年より現在地。■アクセス/市電・市役所前下車、徒歩6分

ようこそ、beusな店へ

おしゃれに、トラブル爪に、  
居心地の良いネイルサロン。

ネイルサロン ノーブル

nail salon

「ネイルサロン ノーブル」は、13年間営業した函館市末広町から移転、昨年11月5日にオープンしたばかり。オーナーは、日本ネイリスト協会認定講師の資格を持つ小澤貴代美さん。「住宅だった建物をリノベーションしました。壁の色やドアを変えて、造りはそのままで」と話す。光が降り注ぐ広々とした2階のサロンにはキッチンが残っている。「スタッフもスクールの生徒さんも女性ばかりなので、何かと重宝していますよ」。一番気に入っているのは、1面だけ異なる2階の壁。「このグリーンが好みで。玄関のドアも同じにしたかったのですが、薦められたのは青。プロのアドバイスに従って正解でした」と小澤さん。その玄関横には、シックな個室がある。巻き爪などのトラブルを解消するネイルセラピーの場としてつくった。ここは、爪のことを全て委ねられるサロンなのだ。

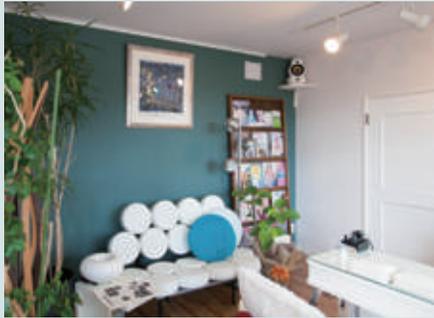
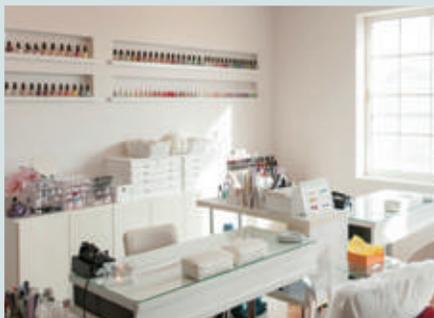
SHOP DATA



ネイルサロン ノーブル

函館市山の手1丁目9-13  
0138-85-6626  
営業時間/10:00~19:00  
定休日/月曜・第3火曜・不定休あり 駐車場/3台

■ CONSTRUCTION  
ブランド: b-maison 施工: 2016年10月  
■ MENU  
ペーシックケア: 3,200円 ネイルカラー: 2,100円  
ハンドマッサージ: 1,500円~ メンズケア: 3,500円 他



# Own Style

## 01 金子眼鏡店

### 熟練した職人のめがね。

この世界には、愛情を持って生み出され、それ故に、人を幸福にするモノがあります。金子眼鏡(がんきょう)のめがねもその一つ。1958年に福井県鯖江市で創業、人々の視界を鮮明にしてきました。基本的に、デザインから製造までの全工程を自社工場で行っています。目指しているのは、使うほどに愛着のわくめがね。流行に左右されない定番の型を5~7色のバリエーションでそろえています。フォルムの美しさと掛けたときのフィット感は、受け継がれた技と新技術への飽くなき挑戦の賜物。人生に寄り添ってほしい一品です。

店長・関谷陽子さん。「めがねは目と顔に合わないストレスになり、機能しません。視力と掛け心地の調整は大切で



金子眼鏡店 函館店  
函館市末広町17-1  
フォルム函館二十間坂1階  
TEL. 0138-22-3070  
営業時間 10:29~19:29  
定休日 不定休



金子眼鏡らしさが表現されたデザイン。手前から、金子眼鏡KV-49(34,560円)、KANEKO OPTICAL JAPAN KJ-17(43,200円)、セルロイド製の金子眼鏡KC-36(32,400円)、本革ケース(7,560円)

## ホビーのスム

今回の推薦人  
小田 英則



今年の目標はカラーコーンを飛び越えることです

### hobby 7: BMX (競技用自転車)

だから、おすすめします!  
頭の中で飛ぶ、風の中を飛ぶ。

BMXで飛ぶ動画をYouTubeで見て、カッコいいなあと思った。それで、就職して埼玉県にいたときに買いました。でも、飛べなかった…。もっぱら移動に使っていました。飛ぶのに再挑戦したのは去年の夏。またBMXに乗りたくなくて、いまの愛車を買いました。自宅に届いた日、試しに飛んでみたら、浮いたんです!動画でイメージトレーニングした効果だと思います。難しいのはタイミング。前輪を持ち上げて下ろしてから、後ろ側の足でペダルをひっかけて後輪を上げる。この一連の流れをタイミング良くできると、きれいに浮きます。全身で風を浴びて飛ぶのは気持ちがいいです。



自慢アイテム: BENNY (FITBIKEco社)「重心を移動させることで飛びます。筋力がなくても挑戦できますよ!」

## 住まいのお手入れ

### 3 不凍液の適正な交換で パネルヒーターを守る

ビアスの家に多いパネルヒーター。ボイラーで熱した不凍液をパネル内に循環させて、その熱で部屋を暖める暖房器具です。長持ちさせるコツは、不凍液をきれいに保つこと。時間が経つと劣化して、ボイラーや配管を傷める原因になります。4~5年に1回、新しいものに交換する必要があります。弊社では、時期になるとご案内をお送りしています。

日常生活では、ボイラーとパネルのこまめな温度調整を心掛けましょう。適正な室温を保つことは経済的にもおすすめです。

取材協力: イコマサービス



### 暮らしとお金の専門家

FPに  
FP 奥田和彦さん  
FP  
ファイナンシャル  
プランナー  
聞く



### 家の買い時は、保険の換え時!?

住宅ローン専用の生命保険を「団体信用生命保険(団信)」といいます。返済期間中に、借りた本人が亡くなったり重い障害が残った場合、保険金によってローンが清算され、月々の返済がなくなる仕組み。この団信に加入することが、借入れの条件となっています。例外は「フラット35(民間金融機関と住宅金融支援機構による長期固定金利住宅ローン)」で、加入は任意です。いまは団信も種類が多く、死亡や高度障害のほか、がん・脳卒中・急性心筋梗塞などの病気を保障するものも出ています。また、引受条件緩和型では、持病があっても加入できるケースが増えています。注意したいのは、夫婦の収入合算でローンを組むとき、年収400万円ずつの夫婦が2,000万円のローンを組んだ場合、団信で清算されるのはローン残高の半分だけ。残りは返済が続くことになるので、現在ご加入中の生命保険の内容がポイントになります。家を買うときは、家計のバランスを見直すとき、いま掛けている保険が適正なのかチェックしてみてくださいね。

### 知っておきたい団信のこと

- ① 住宅ローン借入れの条件である  
※「フラット35」では任意、加入の場合は別途保険料を負担。
- ② さまざまな種類がある  
引受条件緩和型団信は、金利に0.3%
- ③ 収入合算の住宅ローンは注意点がある  
残高がすべて清算されるわけではないので対策が必要



beus news

### 塩ビ管ラック、 一緒につくりませんか。

ビアスのDIY体験シリーズ第2弾を開催します。今回チャレンジするのは「塩ビ管ラック」。塩ビ管を使ってつくる棚って!? 数時間の作業で、ビアスの家にしっくりなじむオリジナルの棚が完成します。ぜひご参加ください。  
●3月26日(日)開催 ●オーナーさま限定  
問合せ・申込み/Tel 0120-56-0188



株式会社 ビアス www.beus.jp  
TEL 0120-56-0188  
〒042-0942 函館市柏木町1-12  
TEL0138-56-0555 FAX0138-56-0777

INTER DÉCO HAUS COZY  
b.i.v HOMES b-maison  
-ビーメゾン-